

算数オンライン塾 5月23日の問題 —数の性質の問題—

ある整数に対して、次の操作を行います。

「奇数ならば1を足し、偶数ならば2で割る」

この操作を繰り返し行い、1になったら終わりにします。

例えば5に対しては $5 \rightarrow 6 \rightarrow 3 \rightarrow 4 \rightarrow 2 \rightarrow 1$ のように5回の操作で1になります。

(1) 13に対して、何回の操作で1になりますか。問題文の5のように整数の変化を表してから答えなさい。

(2) 5回の操作で1になる整数をすべて答えなさい。ただし、5をのぞきます。答えのみを書きなさい。

(3) 10回の操作で1になる奇数のうち、最も大きい数を求めなさい。

(式と考え方)

(1)			
(2)		(3)	